

第2期京田辺市子ども・子育て支援事業計画の中間年見直しの要否について

資料 10

事業名		ニーズ量の見直し						その他の見直し (確保量の見直し)
		計画書のニーズ 量の見込み値	実績値 (R3実績値)	乖離率 90%以下 110%以上	コロナの影響	要因分析	見直しの方向性	
1 教育・保育								
1 幼稚園、保育所(園)、認定こども園								
1号	1,312	1,113	84.8	なし	幼稚園離れが進んでおり、実績値との乖離している。	令和5年度・6年度の計画書のニーズ量の見込み値の見直しを行う。	第1期公立幼保再編整 計画により見直しを行う。	
2号	834	898	107.7					
3号(1・2歳児)	558	511	91.6				小規模保育事業所の整 備により見直しを行う。	
3号(0歳児)	110	63	57.3	新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和3 年度の出生数は前年度比ー15.1%減ってい る。	出生数も入所率も増加傾向にあり、一過性のもの と判断できる。	新型コロナウイルス感染症の影響等による一時 的なものであり、「量の見直し」は行わない。	小規模保育事業所の整 備により見直しを行う。	
2 地域子ども・子育て支援事業								
1 時間外保育事業	576	673	116.8	なし	ニーズ量の見込み値が低く出ている。	ニーズ分はすべて受け入れる体制を整え、同事 業を実施することになっているので、「量の見直し」 は行わない。		
2 放課後児童健全育成事業	985	970	98.5					
3 子育て短期支援事業	0	8	800.0	なし	計画策定時のニーズ調査において、ニーズが出 ない。	市は毎年20人分の利用分を確保していることか ら、「量の見直し」は行わない。		
4 地域子育て支援拠点事業	66,312	25,782	38.9	施設を休館したり、事業の取りやめや人数制限を 設け行った。	実績値が低下したのは、施設の休所や利用人数 に制限を設けたためであって、そもそもニーズ値 が低下したわけではない。	新型コロナウイルス感染症の影響等による一時 的なものであり、「量の見直し」は行わない。		
5 幼稚園における一時預かり事業	23,527	38,085	161.9	なし	1民間こども園は全員に一時預かり保育の利用と しており、ニーズ量の見込み値に含まれていな い。	ニーズ分はすべて受け入れる体制ができていま すため、「量の見直し」は行わない。		
6 保育所、ファミリーサポート・センターなどにおける一時預かり事業	5,447	5,606	102.9					
7 病児・病後児保育事業	1,020	912	89.4	新型コロナウイルス感染症が始まった令和2年度 以降、利用者は減少している。	新型コロナウイルス感染症により保護者が在宅 のケースが増え、看護することが増えたため、利 用が少なくなった。	新型コロナウイルス感染症の影響等による一時 的なものであり、「量の見直し」は行わない。	事業の開始に伴い、見 直しを行う。	
8 子育て援助活動支援事業	2,972	1,518	51.1	新型コロナウイルス感染症の影響でおねがい会 員からのキャンセルが増加した。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のた め利用者が減ったのであって、そもそもニーズ値 が低下したわけではない。	新型コロナウイルス感染症の影響等による一時 的なものであり、「量の見直し」は行わない。		
9 利用者支援事業	2	2	100.0					
10 妊婦に対する健康診査	625	519	83.0	新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国的 に結婚数が減った上に、妊娠を控える動きがあ ったため。	本市でも、婚姻数・出生数が減少している。た だし、婚姻数・出生数とも増加に転じている。	新型コロナウイルス感染症の影響等による一時 的なものであり、「量の見直し」は行わない。		
11 乳児家庭全戸訪問事業	568	559	98.4					
12 療育支援訪問事業など	130	72	55.4	出生数が減り、対象者が減った。また、感染防 止のため、訪問ができないケースがあった。	新型コロナウイルス感染症で実績数が減った。た だし、延べ訪問件数は昨年度を上回っており計 画どおり実施できたものと考ええる。	新型コロナウイルス感染症の影響等による一時 的なものであり、「量の見直し」は行わない。		